

議会だより

# おおいそ



7月臨時会・9月定例会

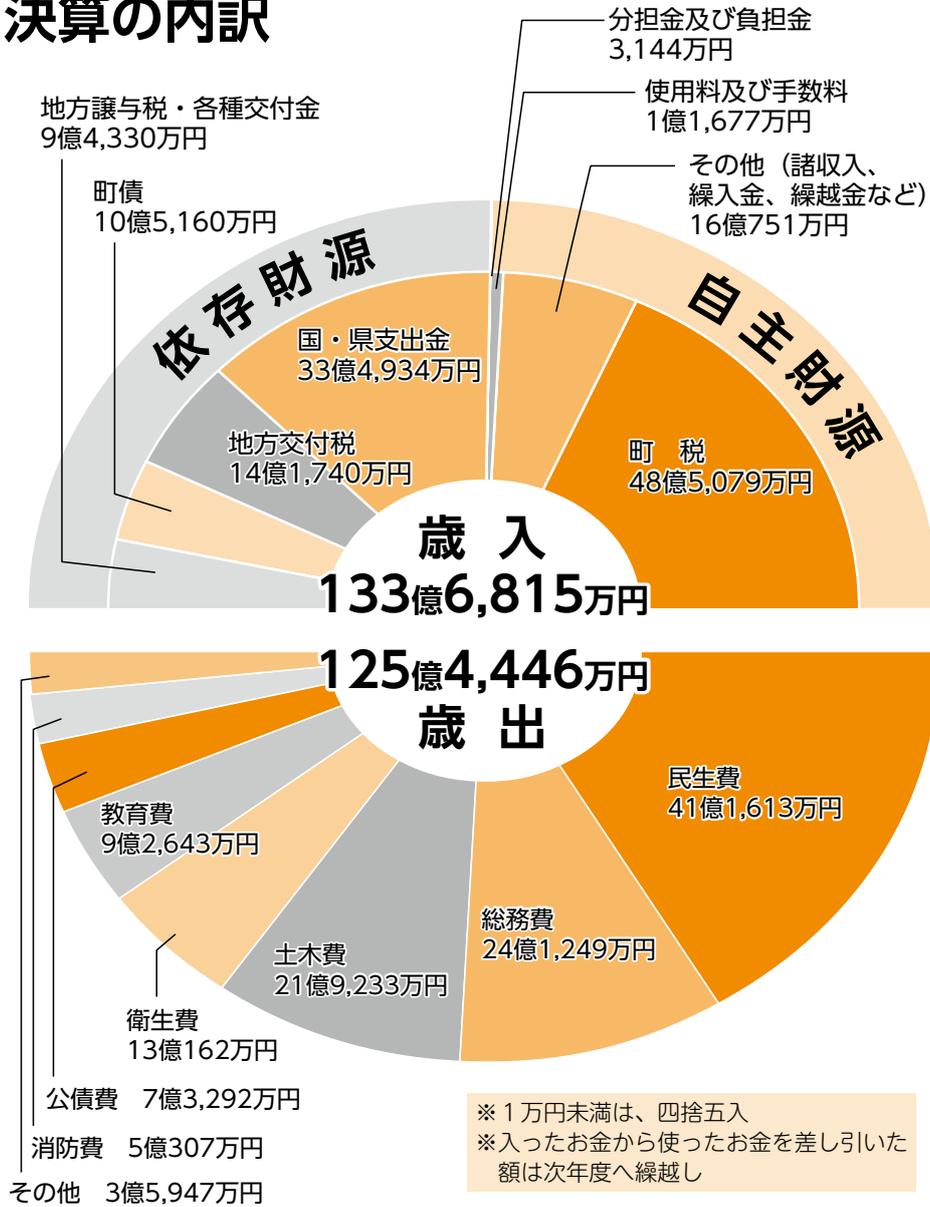
決算審査・・・・・・・・・・2～10

走ることが好き

(関連記事24ページ)

# 全会計認定

## 決算の内訳



## 7月臨時議会と9月定例会

7月臨時議会は、7月13日の1日間の日程で開き、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る補正予算1件を原案どおり可決しました。

9月定例会は8月30日から9月30日までの32日間の会期で開きました。

本会議初日は、条例改正3件、人事案件3件、補正予算4件の計10議案を原案どおり可決したほか、1件の報告がありました。

最終日には、議案1件と意見書案1件を原案どおり可決しました。

令和3年度決算は、決算特別委員会を設置し審査を行い、委員会では全会計を認定とし、本会議最終日の採決の結果も全会計認定としました。

一般質問では、9人が町長や教育長に行政事務についてただしました。

## 令和3年度 各会計決算

会計別	歳入	前年度比	歳出	前年度比
一般会計	133億6,815万円	9.5%減	125億4,446万円	11.4%減
国民健康保険事業特別会計	35億8,342万円	0.3%減	35億2,248万円	0.0%
後期高齢者医療特別会計	10億2,965万円	0.6%減	10億1,717万円	0.0%
介護保険事業特別会計	33億 986万円	4.7%	31億 648万円	4.6%
下水道事業会計	収入	前年度比	支出	前年度比
収益的	9億8,692万円	8.9%	8億9,007万円	1.6%
資本的	12億9,611万円	0.6%減	15億9,141万円	0.3%

決算審査

議案審議

補正予算

陳情・意見書

賛否結果

一般質問

議会報告会

# 令和3年度決算

報告  
第4号

## 町の財政状況は良好

町は、健全化判断比率及び資金不足比率について監査委員の審査に付し、結果を議会に報告、公表しなければならないとされています。監査委員の審査結果意見書では、いずれの指標においても早期健全化基準を下回り、町財政は良好な状態であるとの結果が出されました。

財政指標 令和3年度 健全化判断比率及び資金不足比率						
	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率	⑤資金不足比率	
	一般会計の赤字の大きさを示す	全会計の赤字の大きさを示す	その年の借金の返済額の大きさを示す	今後支払わなければならない負債の大きさを示す	公営企業（下水道事業）の事業規模に対する資金不足額の大きさを示す	
大磯町	—	—	4.8%	20.8%	—	
国	早期健全化基準	13.86%	18.86%	25%	350%	20%
	財政再生基準	20%	30%	35%	—	—

算定されない場合は「—」

## 説明

- ①実質赤字比率は、13.86%以上で財政健全化団体、20%以上で財政再生団体となりますが、赤字額が生じていないため、指標は表示されません。
- ②連結実質赤字比率は、18.86%以上で財政健全化団体、30%以上で財政再生団体となりますが、赤字額が生じていないため、指標は表示されません。
- ③実質公債費比率は、25%以上で財政健全化団体、35%以上で財政再生団体となりますが、4.8%で基準を下回っています。
- ④将来負担比率は、350%以上で財政健全化団体となりますが、20.8%で基準を下回っています。
- ⑤資金不足比率は、20%以上で経営健全化団体となりますが、資金不足額が生じていないため、表示されません。

## 監査委員の意見

監査委員

脇 國廣  
二宮加寿子

令和3年度の決算は、人口減少・少子・超高齢社会への適応「定住人口の安定化」に向け、重点項目として取り組む「子育て」「教育」「健康」「経済」「安全・安心」の各種事業を掲げた大磯町第五次総合計画前期基本計画の初年度となり、おむね計画どおりに実施された。また、一般会計は、新型コロナウイルス感染症対策の事業を含む決算となった。

歳入では、町税の収入未済額、不納欠損額ともに減少した。

また、徴収率にあっては、すべての税目において上昇している。

歳出では、各種事業が実施されたが、一部、繰り越された事業もあり、引き続き完成に向け努力されたい。

実質単年度収支は黒字で、自主財源比率は前年度と比較して24ポイント上昇。經常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率等の財政指標も改善されている。今後重要事業の実施に伴い、人件費、扶助費等の義務的経費の増加が見込まれるため、財政指標の推移に留意されたい。

# 事業がありました

## 1・2回目接種

新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業

2億4,711万円



## 3回目接種

新型コロナウイルス  
ワクチン接種事業(その2)

8,965万円



新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、対象者に新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施した。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 総額1億4,667万円 主な充当額

電子計算機維持借上事業

1,662万円

公衆無線LAN (Wi-Fi) 等の整備、テレワークやWEB会議の推進に向けた整備を行った。

本庁舎等維持管理事業

157万円

トイレ手洗い場自動水栓交換等、トイレの洋式化を行った。

避難所トイレ整備事業

1,152万円

避難者の分散利用のためのバリアフリートイレ等の整備を行った。

大磯町子育てファミリーエール  
商品券支給事業

4,323万円

子育て世帯へのファミリーエール商品券の支給を行った。

商工業振興対策事業

1,193万円

小規模事業者等への持続化給付金の支給、利子補給補助金の交付、地元商品消費促進を図るためのリーフレット作成等を行った。

図書館資料整備事業

496万円

電子書籍の貸出に向けた整備を行った。

# 令和3年度はこんな

## 公園トイレ改修事業

2,071万円



山王町児童遊園トイレ

町内の街区公園等を快適で安心して利用できるよう、既存の公園（山王町児童遊園・馬場公園）のトイレ等の整備・改修を行った。

## 高規格救急車購入事業

3,385万円



経年劣化による救急活動への影響が懸念される車両を更新し、救急体制の強化・充実を図るため、高規格救急車の更新を行った。

## 現地確認を実施

令和3年度決算の審査にあたり、3か所の現地を確認し、所管課からの説明を受け、審査の参考としました。



### 郷土資料館 施設整備事業

不具合が生じている  
空調設備の  
改修工事（第1期）

4,607万円



### 小学校施設整備事業

水道を自動水栓に交換

318万円  
(大磯小)

727万円  
(国府小)



### 避難所トイレ整備事業

指定避難所である大磯小学校  
体育館のバリアフリートイレ  
等の整備

1,152万円

# 4人が総括質疑

〔文責は本人〕

決算特別委員会付託の前に、本会議にて令和3年度の行政の執行、業務の成果などに対し、4人の議員が町長に対し、質疑を行いました。

## コロナ対策歳入歳出は

鈴木 京子

問 新型コロナウイルス感染症対策の歳入歳出の金額と内容は。

町長 歳入は感染拡大防止のワクチン接種など約11億4000万円、影響を受けている地方経済や住民生活を支援し、地方

創生を図る目的で約1億5000万円であった。歳出はワクチン接種の個別接種と集団接種のほか接種会場に來られない方に訪問接種も行った。国の施策で実施した給付は住民税非課税世帯等に10万円、子育て世帯に児童1人につき10万円、低所得の子育て世帯に1人5万円給付した。

## 重点事項の決算実績は

奥津 勝子

問 5つの重点事項をどう評価しているか。

A 子育て

B 教育

C 経済

D 経済

E 安全・安心

町長 子育てについては妊娠、出産、子育てへつながる切れ目のない支援体制を整備し、子育てで選ばれる町をめざした。教育では児童にタブレット

ト型パソコンを配布し、デジタル教育を押し進めた。健康についてはフレイル予防等の取組み、健康指導の充実を図った。経済では農業経営基盤強化補助金制度を新設。安全・安心では土砂災害・洪水ハザードマップの全戸配布等、コロナ禍で多くの事業をおおむね実施できたことを認識している。

## 財政指標の分析は

高橋 英俊

問 令和3年度における、実質収支比率、経常収支比率、財政力指数、自主

財源比率、実質公債費比率及び将来負担比率について、町はどのよう分析しているか。

町長 実質収支比率は10・5%の黒字。経常収支比率は82・3%で5.3P改善。財政力指数は3か年平均で0・829。自主財源比率は49・4%で2.4P上昇。実質公債費比率は国の指標が25%で町は4.8%、0.4P改善。特に将来負担比率は国の指標が350%、町は20・8%で前年度の44・4%から大きく改善。

※Pはポイント

## 町債と債務負担行為は

石川 則男

問 令和3年度末の町債と債務負担行為の合計額は。

町長 一般会計と下水道事業会計の合計は約182億円。令和4年度以降の債務負担として支出予定総額は約65億円で、合

計約247億円である。地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、債務負担行為については将来負担額には含まれない。

問 民間感覚では債務負担行為を負債に入れないことは不思議な気がする。大磯邸園の借金の補てんは確認しているか。

町長 確認できている。



# 決算審査

議案第33号  
議案第37号

## 主な質疑内容

### 総務

687万円  
職員健康福利事業

問 町職員のストレスチェックの結果はどうであったか。高ストレス者の中に休職等をした職員はいたか。

答 職員全員を対象者として319名が受診。高ストレスの該当者は44人で、令和2年度より2人増加している。休職者は2人いたが、ストレスチェックを実施した時には休職中で、受診対象者の中にはいなかった。

### 情報

2015万円  
電子計算運営  
事務事業

問 この事業にあてられている国庫支出金はデジタル事業の推進に伴うものか。

答 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をWEB会議用カメラやマイク、パソコン等の購入、公衆無線LAN(Wi-Fi)を導入した回線使用料等々の金額に充てた。

### 税金

4675万円  
町税徴収事務事業

問 町税の徴収体制は。町職員が3名、県税OBが1名の5名体制で収納と滞納整理の事務を行った。現年度の滞納分も徴収率のアップにつながったか。

問 OB職員から何を学び、今後の徴収にどう受け止めたのか。

答 滞納者に対しての折衝内容のめりはりのつけ方など大変参考になった。滞納処分において、預金と生命保険の解約返戻金以外に株式など別の視点の処分の仕方を新たに学んだ。

### 地域協働

1613万円  
防犯対策事業

問 特殊詐欺被害防止機能付き電話等購入補助金の内容と件数は。また、周知方法は。

答 録音機能付き電話機の購入に対しての補助。対象金額の3分の1、上限額6千円を補助。予算50台に対し15台の申請あり。周知方法は、町広報への掲載、町内の電気量販店や商工会員にチラシ配布。12月頃に全戸回覧を行い民生委員等にも周知を行った。

### 福祉

1963万円  
団体育成事業

問 社会福祉協議会への補助金1500万円の対象は何か。

答 法人運営事業、企画広報事業、地域福祉推進事業の3事業の人件費に対する補助金。

問 人件費の内訳は。

答 正規職員延べ3人分の給料931万5206円、賞与265万3002円、臨時職員延べ3人分の給与が149万9708円、法定福利費205万5888円、役員10名分の報酬が87万4233円の1639万8037円。差額は社協の運営収益から支出をしている状況。

決算特別委員会を設置し、令和3年度決算5議案を5日間に渡り、慎重かつ厳正に審査した結果、全会計を認定しました。



決算審査

議案審議

補正予算

陳情・意見書

賛否結果

一般質問

議会報告会

# 子育て

1672万円  
妊娠出産前支援事業

問 コロナ感染症を理由とした回数の減や、中止したことなどの対応はあったのか。

答 事業内容は健診が主なものである。マタニティ教室のお風呂の教室を1回中止したが、その他は、ほぼできていた。



# 農林水産業

298万円  
農業振興普及事業

問 「営農指導」と「湘南地域担い手育成総合支援協議会での担い手育成事業」について、どのような成果があったか。補助効果が出ていない補助金の見直しはしたか。

答 令和3年度に経営基盤強化補助金を新設し、想定以上の申請があり、補正予算を組んで対応した。令和4年度以降もこの補助金で支援を続ける。果樹の苗木補助金については、湘南ゴールドの苗木補助金だったが、広くいろいろな果樹の補助ができるように改善した。

# 商工

3743万円  
商工業振興対策事業

問 小規模事業者等持続化給付金は予算全額を使ったか。中小企業金融対策資金利子補給補助金の増をどう捉えているか。

答 予算は1375万円を組み、決算額は1000万円だった。利子補給は通常25%補助だが令和3年度はコロナ対策として、認定者には支払利子額の全額を補助する制度で実施。  
問 賑わい交流施設の研修室の利用率が低い。PRはどのようにしたのか。  
答 ネット上での周知、また、駅前看板や国道沿いに「みなとオアシス」の案内もしている。

# 都市計画・土木

254万円  
まちづくり推進事業

問 空き家総合相談窓口での155件の相談等に対する実際の成果は。昨年8月に計画を定め、町内の空き家物件の実態調査や空き家所有者への意向確認調査等から空き家と思われる物件473件を把握し、約半数の251件の方から回答を得て、双方方向の連絡体制を築いた結果、令和3年度末で5件が成約。



312万円  
松くい虫被害対策自主事業

問 民間土地のものも、全額町が持ったのか。プリンスホテルで枯れ木がまだ残っている状況は確認しているか。

答 プリンスホテルでは予算内で対応できる本数を伐倒。残りの被害樹木は確認している。

2962万円  
道路維持運営事務事業

問 道路、水路、側溝等の修繕工事に関する要望に100%対応できたか。

答 一部、令和4年度での対応案件もあったが、達成率としては約92%である。

# 消防

710万円  
消防庁舎維持管理事業

問 消防庁舎は竣工後50年近く経ち、維持管理上も限界に来ているのではないかと。町民の生命・財産、また消防職員の職場環境の点でも非常に重要な施設。更新計画や建替えなど検討しているか。

答 消防庁舎は消防職員が24時間勤務する場所であり大変重要な施設である。さらに、救急・消防・救助活動において、住民に安心を与えていかなければならないところである。消防庁舎の在り方は検討中。検討内容が出たらお示しし、意見をいただきたいと考えている。

# 教育・生涯学習

1039万円  
教育研究所  
維持管理・運営事業

問 常駐の職員数は。若い年代の先生が多く大変というが、研究所での扱いはどうか。

答 3名常駐。教育相談がメイン業務。教育研修を行う機関とも位置付けられているため研究所主催の研修等を行っている。

9905万円  
学校運営事業(小学校費)

問 法律上の定員は81名で欠員はないが、指導協力員10名、支援員30名で先生の負担は解消されているとみるか。

答 年間を通じて学校現場からは配慮・支援が必要な児童に目が行き届く体制を求められており、不足の状況。

883万円  
図書館コンピュータ・ネットワークシステム  
推進事業

問 学校図書館と町立図書館のパソコンがネットワークでつながり、相互の貸出し等ができるようになったのか。

答 ネットワーク回線はつながっていないが、学校図書館に管理ソフトウェアを入れたことで、クラウド上でお互いの小中学校の蔵書が検索できるようになった。



157万円  
郷土資料館  
運営事務事業

問 観覧者が見込みより増加した要因は。また今後、観覧者が期待できる企画展の充実などの考えは。

答 観覧者が2000人以上増えた要因として、堀文子展があり、今後の企画展は大磯の著名な画家の企画展を順次実施していきたいと考えている。



70万円  
国民健康保険  
適正化等事業

問 医療費の削減効果の状況はどのようか。

答 ジェネリック医薬品の使用割合が年々増加傾向にあり、被保険者の方々が医薬品を切り替えることに意識を持つようになったと考える。



2億7132万円  
下水道使用料

問 令和元年度から徴収率が下がっているのはなぜか。

答 令和2年度から公営企業会計を適用したことにより、出納閉鎖日が翌年度の5月31日から3月31日に変更されたことにより、4月以降の収入額は反映されず、徴収率の数値が低く現れている。

問 仮に、出納閉鎖を5月31日とした場合の金額、徴収率は。

答 令和3年度の金額は3億2488万6千円となり、徴収率は99.4%、令和2年度は99.4%、令和元年度は99.5%。

3590万円  
受益者  
負担金・分担金

問 受益者負担と分担金の令和3年度徴収率は91.8%で、以前より大分数字が上がっている。コロナ禍の中、徴収の努力をどのようにしてきたか。

答 説明会ができないため、下水道の供用開始地域の対象者に、町広報紙だけでなく、丁寧な説明資料を個々へ、一度ではなく段階的に送付するように努めた。さらに、前納報奨金の周知にも努めた。

# 国保

# 下水道

決算審査

議案審議

補正予算

陳情・意見書

賛否結果

一般質問

議会報告会

# 決算特別委員会での討論

※委員会での討論のため、「委員」と掲載しています。

一般会計 3特別会計 反対

下水道会計 賛成

【鈴木京子委員】

マイナンバー制度、大磯コネクト、明治記念大磯邸園記念冊子等は町民同意が得られていない。国保は子ども均等割の軽減が国の施策内にとどまったため反対。

介護保険特別会計 反対

一般会計・2特別会計 下水道会計 賛成

【吉川諭委員】

新型コロナウイルス対応の地方創生臨時交付金は有効かつ適切に活用された。キャッシュレス収納準備、図書館と学校図書室ネットワークの活用など、情報化推進元年と評価したい。国保の出産育児一時金は情報収集し改善すべき。

全会計 賛成

【清田文雄委員】

第五次総合計画前期基本計画の初年度の重点項目として取り組む事業がおおむね実行された。一部繰り越された事業もある。コロナ禍でやむを得ないものもあるが、改善に努力を。

【石川則男委員】

道路維持運営事務事業の90%を超える町民対応は特筆すべき。教育委員会は不用額縮小に努め、きめ細やかな人員体制でいじめ等の問題に対応する姿勢がすばらしい。

【高橋英俊委員】

社会情勢の厳しい中、税徴収が良くてきた。医療費削減のための後発医薬品の使用割合率を町民に説明し、効果を出した。将来負担比率の大きな好転を評価する。

【鈴木たまよ委員】

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、職員は工夫しながら事業を遂行された。働き方改革については、有休取得数は増えたが業務量に対する時間が足りないと感じた。

【渡辺順子委員】

コロナ禍での予算どおりの執行に努めた努力を評価する。障がい者医療費助成、歯科診療、ごみ出し支援、花とみどりの推進事業等、町独自の施策は続けてほしい。



# 本会議での討論

一般会計 3特別会計 反対

下水道会計 賛成

【鈴木京子議員】

今回も基金の積立てが増えた。令和2年度末に比べ一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計は8億円以上増えている。また、実質収支額は約8億円であるが、適切な額は5億円ではないか。余らせすぎは問題がある。適切な補正予算を組んで町民要望に応えることもできたはず。

一般会計 介護保険特別会計 反対

2特別会計 下水道会計 賛成

【飯田修司議員】

反対の理由は農道等維持管理事業、運動公園維持管理事業、明治記念大磯邸園維持管理事業にある。介護保険はこれから10年から15年一番大きな団塊の世代が来るので介護予防に予算をつけてほしいが、ついていない。

【吉川重雄議員】

道路工事要望は100%やるのが当たり前。92%達成で「よくやっている」はナンセンス。社協についての町長の答弁は「現場に行つて確認をした」という言葉は一度もなく、全てが「認識してます」だから反対。

全会計 賛成

【石川則男議員】

現年度課税分の周知を徹底したこと、地道な連絡や調査の上、差し押さえ件数を大幅に増加させ、滞納整理に取り組み、滞納繰越分徴収率を大きく引き上げたことやコンビニ納付が町民の利便性にもつながったものと評価する。

【鈴木たまよ議員】

大磯の自然環境を守り育む施策は、住民と行政が一体となってこそ。さまざまな事業について一方的に伝えるのではなく、フィードバックが期待できるような、伝わる周知というものを工夫しながら、大磯らしい施策に力を入れてほしい。



# 大磯町議会議員及び 大磯町長の選挙における 選挙運動の公費負担に関する 条例の一部を改正する条例

## 1. 選挙運動用自動車の使用の公費負担（一般運送契約以外の場合）

自動車の借入契約	単価の限度額	使用日数の上限
大磯町議会議員選挙	15,800円	5日 (告示日～選挙期日の前日)
大磯町長選挙	16,100円	
燃料の供給契約	単 価	使用日数の上限
大磯町議会議員選挙	7,560円	5日 (告示日～選挙期日の前日)
大磯町長選挙	7,700円	
運転手の雇用契約	単価の限度額	使用日数の上限
大磯町議会議員選挙	15,800円	5日 (告示日～選挙期日の前日)
大磯町長選挙	(変更なし)	



## 2. 選挙運動用ピラの作成の公費負担

	単価の限度額	作成枚数の上限
大磯町議会議員選挙	7円51銭	1,600枚
大磯町長選挙	7円73銭	
		5,000枚

## 3. 選挙運動用ポスターの作成の公費負担

	単価の限度額	作成枚数の上限
大磯町議会議員選挙	4,961円	70枚 (ポスター掲示場の数)
大磯町長選挙	5,059円	

## 質 疑

公職選挙法施行令の一部を改正する政令が公布・施行されたことにより、大磯町議会議員及び大磯町長の選挙における選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ピラの作成及び選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費に係わる限度額を改定するため、規定の改正を行うものです。

問 企画費は固定で決まっているのか。

答 条例で定めるものはあくまで上限である。

問 選挙運動用自動車の公費負担一般運送契約以外の場合は。

問 この改正によって公費負担の増はいくらになるのか。

答 タクシーやハイヤーなどの貸し切りなどの一般運送契約の場合と、それ以外のレンタカーを借りたり燃料を入れたりといったものがある。一般運送契約の場合、変更はない。

答 町長選挙においては一人当たり現行70万7320円が改正により、71万5280円となり7960円の増となる。議員選挙は68万1786円が68万8998円で7212円の増となる。

問 ポスター作成等の企画費の内容と金額は。

問 公費負担が増える公職選挙法改正を行った理由は。

答 印刷費以外のデザイン料や作成に対して委託した場合、有償契約となり、そういったものを含めた金額である。

答 政治に参加しやすい状況を整えるために、選挙公費負担が定められた。

# 大磯町町税条例の 一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、法人町民税の課税の特例及び固定資産税のわがまち特例に関して所要の措置を講ずるため、規定の改正を行うものです。

## 質 疑

変更内容  
(1) 特例適用に係る資本金等の額の判定日を「各事業年度又は各連結事業年度の終了の日」から「各事業年度の終了の日」へ。

問 連結納税制度の廃止によって、町の予算に影響はあるのか。

(2) 条例で定める特例割合を4分の3から5分の4へ。

答 大磯町で連結納税制度に関わる法人は12法人あるが、改正による町への影響はない。



### わがまち特例

### (地域決定型地方税制特例措置) とは？

国が一律で定めていた特例割合について、法の定める範囲内において、地方団体が自主的に判断し、条例で決定できるようにする措置のこと。

議案  
第26号

## 大磯町職員の育児休業等に関する

## 条例の一部を改正する条例

人事院から「妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講じる処置」が明らかにされ「国家公務員の育児休業等に関する法律」が改正されました。人事院規則が改正されました。また、国家公務員への措置を踏まえ、「地方公務員の育児休業等に関する法律」の改正が行われました。本町においても、法改正に伴う所要の整備を行い、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための環境整備を進めるため、「大磯町職員の育児休業等に関する条例」の規定の改正を行うものです。

問 令和2年度以降の男性の育児の取得率と他自治体の状況は。

答 令和3年度の男性職員は5人のうち2人が育児を取得したため、取得率40%となっている。令和元年度ベースでは、神奈川県職員は4・7%、全国の地方公務員の取得率は8%である。

問 令和3年度の男性職員の取得率は8%である。

答 令和3年度の男性職員の取得率は8%である。

問 令和3年度の男性の育児取得率が急激に伸びた理由は。

答 育児を取得した方は、30代と40代の二人の職員で、配偶者と育児を一緒に行いたいとの意向で取得した。

問 双子や多胎児出産について特例はあるか。

答 特別な規定の追加はない。

問 育休の取得率は。

答 女性職員は100%、男性職員は令和2年度に取得があり、25%となっている。

問 育休が取得しやすくなったことをどのよう

に周知していくのか。

答 全職員に対して情報を共有するネットワークに掲載する。また、会計年度任用職員には所属長を通じて情報提供していく。

問 常勤職員が267名で、非常勤職員のうち、任期付短時間勤務職員が8名、再任用の短時間勤務職員が14名、会計年度任用職員が29名、8名のすべての職員が育児休業を取得することが

できる職員となる。

## 討論

## 賛成

【奥津勝子議員】

育児休業、産後パパ育休が出生後8週間、1回から2回まで取れるようになった。また非常勤職員の取得要件の緩和、柔軟化が図られた。危機的とも言える少子化が進む中、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため環境整備を大いに進めて

議案  
第38号

## 損害賠償の額を定めることについて

令和4年8月20日に発生した物損事故について、損害賠償の額を定めることに議会の議決を求めるものです。

## 事故概要

救急活動中に傷病者から依頼を受けた救急隊員が玄関を施錠したところ、鍵の先端が折れてシリンダー内に残り、折れた鍵が取り出せなくなった。鍵シリンダー及び鍵を破損させたため賠償した。

損害賠償額 2万6300円

## 質疑

問 育児休業の町職員対象者は何人で、非常勤職員は何人か。

答 常勤職員が267名で、非常勤職員のうち、任期付短時間勤務職員が8名、再任用の短時間勤務職員が14名、会計年度任用職員が29名、8名のすべての職員が育児休業を取得することが

できる職員となる。

問 育休が取得しやすくなったことをどのよう

に周知していくのか。

答 全職員に対して情報を共有するネットワークに掲載する。また、会計年度任用職員には所属長を通じて情報提供していく。

問 育休の取得率は。

答 女性職員は100%、男性職員は令和2年度に取得があり、25%となっている。

問 常勤職員が267名で、非常勤職員のうち、任期付短時間勤務職員が8名、再任用の短時間勤務職員が14名、会計年度任用職員が29名、8名のすべての職員が育児休業を取得することが

できる職員となる。

問 育休が取得しやすくなったことをどのよう

に周知していくのか。

答 全職員に対して情報を共有するネットワークに掲載する。また、会計年度任用職員には所属長を通じて情報提供していく。



# 7月臨時会 補正予算を可決

7月臨時会では、一般会計歳入歳出予算の総額に5,275万4,000円を追加し、予算総額は103億9,046万1,000円となりました。

## 一般会計補正予算の主な内容

歳 入	
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	5,044万円
財政調整基金繰入金	231万円
歳 出	
社会福祉施設等食材費等高騰 緊急支援補助金	2,277万円
保育所等給食食材費等高騰 緊急支援補助金	237万円
農業者肥料価格高騰等緊急支援補助金	280万円

金額は、1万円未満を四捨五入

### 一般会計

自宅できそさぽランチデリバリー事業

315万円

増

## 質疑

コロナ禍において外出自粛の妊産婦を対象としたランチデリバリーを実施するため、印刷製本費(15万円)、通信運搬費(3万2千円)、事業委託料(297万円)を計上するものです。

問 対象者や趣旨は。

答 コロナ禍で外出自粛の妊産婦に対し、一息ついていただくという趣旨で弁当を提供。対象者は、7か月以降の妊婦、1歳未満のお子さんをお持ちの産婦である。

問 食数、単価は。

答 妊婦65人、産婦160人、計225人、弁当の単価は税込み1100円、1人12回注文できるよう積算。

問 事業者は入札か。

答 条件が厳しいため、随意契約で指定した。

### 一般会計

学校給食施設・設備維持事業

231万円

増

大磯小学校の給食調理室空調設備設置工事に伴うアスベスト対策に係る工事請負費です。

## 質疑

問 調査費用は含まれず、工事費だけか。

答 アスベストの含まれた部材、石膏ボード等を撤去する際に必要な工事費が追加で発生したため。

### 一般会計

農業振興普及事業

280万円

増

物価高騰に伴う農業者への肥料購入等に対する緊急支援のための補助金です。

## 質疑

問 補助の方法は。

答 1を農協と協議しながら補助をする。農協以外で購入する方は、3軒以上の農業者団体への補助を検討している。また個人の方への補助も検討している。

## 討論

### 反対

〔吉川重雄議員〕

農業者の肥料補助について、公平性が保たれていないことが明らかになった。

### 賛成

〔石川則男議員〕

スピード感と公平性は非常に重要。自演内容をタイムリーに伝えて活用していただきたい。



議案  
第32号議案  
第29号

# 9月定例会 補正予算

一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計及び介護保険事業特別会計に補正予算が提案されました。

一般会計には歳入歳出それぞれに9億8141万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ113億7187万5千円となりました。

一般会計

## 防災設備維持管理事業

1138万円

増

## 質疑

**問** 指定避難所での非常用トイレ等の購入の内容は。

**答** 大きく二つのものを購入しようと考えている。一つは非常用トイレで、今配備しているものより小さく折りたたため、排泄物を手で縛

らず圧着処理できるものを20台購入したいと考えている。もう一つは太陽光パネルを活用した蓄電池セットで、LEDライトや扇風機等を使用できる3kWのもの福祉避難所へ2基、1・5kWのものを指定緊急避難場所に10基設置したいと考えている。

**問** それぞれ容量が小さいように思うが、何時間もつのか。

**答** 3kWのものは付属のLEDライトで24時間、1・5kWはその半分の12時間、照明を継続することができ。蓄電池は太陽光パネルを使用することで、7時間程度あれば満タンに戻すことができる。

### 令和4年度 各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算
一般会計	113億7,188万円 (9億8,141万円を追加)
国民健康保険事業特別会計	35億2,995万円 (6,095万円を追加)
後期高齢者医療特別会計	10億5,749万円 (4,451万円を減額)
介護保険事業特別会計	33億5,544万円 (2億1,002万円を追加)

金額は、1万円未満を四捨五入



### 令和4年度 一般会計補正予算の主な内容

歳入	
普通交付税	3億6,028万円
マイナポイント事業費補助金	247万円
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	4,868万円
前年度繰越金	6億4,559万円
臨時財政対策債	△1億3,500万円
歳出	
公共施設整備基金積立金	2億2,000万円
財政調整基金積立金	4億519万円
本庁舎建設基金積立金	2億2,000万円
小規模事業者等E-ル支援金	1,250万円
武道館維持管理事業	129万円

一般会計

# 公衆無線LAN等環境整備

## 1238万円

### 増

町の公共施設7施設（本庁舎、国府支所、ふれあい会館、福祉センターさざれ石、障害福祉センターすばる、世代交流センターさざんか荘、郷土資料館）への公衆無線LAN（Wi-Fi）等の環境整備に伴う事業です。

## 質疑

問 7施設でどの程度使えるようになるのか。

答 本庁舎は1階事務室、

町民の方が使うカウン

ター、4階の第1会議

室、第1・第2委員会室。

国府支所は1階フロ

ア、2階第1・第2・

第4会議室と和室。

さざれ石は1階事務

室、2階のレクリエー

ション室と相談室。

ふれあい会館は1階

管理室、生活相談室、

共用娛樂室、ロビー、

2階第1・第2・第3

会議室、3階大集会室。

さざんか荘は大集会

室、娛樂室、隣接する

室内ゲートボール場。

すばるは1階エント

ランスホール、第1・

第2会議室、デイルー

ムと2階ホール、作業室と食堂。

郷土資料館は事務室、

研修室、常設展示場、

企画展示室。

以上の施設で整備を

行う予定。

問 Wi-Fiを使用でき

る時間が限られてい

るようだが。

答 多くの人が快適に利

用できるように、1回の

接続時間に制限を設け

ている。

一般会計

# 光熱水費

## 5236万円

### 増

電気料金の高騰により本庁舎、し尿処理施設、消防庁舎、小学校及び中学校の電気料金を補助するものです。

## 質疑

問 学校での子どもたちの健康に差し障りがな

いよう十分使ってもら

いたい。今後の値上が

りも見据え、将来的な

対策も考えてほしいが。

答 詳しく記憶していな

いが、環境に配慮した

電力調達を入札の条件

として提示している。

答 金額を気にせず必要

に応じて学校の環境を

整えることを第一にと

言っている。今後のこ

とは研究を進めたい。

問 使用している電力源

は。

答 詳しく記憶していな

いが、環境に配慮した

電力調達を入札の条件

として提示している。

一般会計

# トイレ手洗い場等の自動水栓化

## 512万円

### 増

町内にある16の地区会館の手洗い場34か所及び小便器31か所を、非接触型の自動水栓へと切り替えるものです。

## 質疑

問 停電になった場合に

はどうなるのか。

答 現在予定しているも

のは、電池式のもの

を計画している。



決算審査

議案審議

補正予算

陳情・意見書

賛否結果

一般質問

議会報告会

# 人事案件を承認しました。

議案  
第28号

固定資産評価審査委員会委員

えんどう よしお  
**遠藤 喜男氏**

(69歳・大磯町大磯)

諮問  
第4号

人権擁護委員

わたなべ のぼる  
**渡邊 昇氏**

(65歳・大磯町西小磯)

諮問  
第5号

人権擁護委員

なかやま ようこ  
**中山 洋子氏**

(63歳・大磯町国府本郷)

## みなさんの陳情はこうなりました。

番号	件名	提出者	要旨	付託委員会	委員会の意見・結果
第6号	中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	井田 敏美	中国共産党による臓器収奪を非難し、法輪功に対する迫害に代表される種々の人権侵害の即時停止を求める意見書を提出することを要望する。	—	机上配布
第7号	シルバー人材センターのインボイス制度の適用除外等求める意見書の提出を求める陳情書	一般社団法人 大磯町 シルバー人材センター 代表理事 矢部 輝雄	消費税の特例措置としてインボイス制度の適用を除外すること、適用除外が困難な場合は、安定的な事業運営が可能となるよう必要な財源措置を講じることを求める。	総務建設	シルバー人材センターは、高齢者に働く機会を用意することで、高齢者の医療や介護費の削減にも通じる。現在、JAや小売業に欠かせない卸売市場は、特例措置が講じられ、高齢者社会や地域経済を支えるシルバー人材センターにも、特例措置を講じる意見書の提出をすべきと考える。 <b>採択</b> (採択5、趣旨採択1)
第8号	大磯町の町長選挙と町議会選挙の同時選挙実施に対する陳情	関 威国	同時選挙をすることで、選挙費用の削減が可能である。11月に行われる町長選挙と町議会選挙の同時選挙実施の実現を図るため議会の解散を求めるもの。	総務建設	今回の陳情は、約5,200名の署名があった。署名の方法については問題があるが、署名された方々に対して議会の説明責任がある。議員全員で協議する必要がある。 <b>採択</b> (採択4、不採択2)

※机上配布：議会運営委員会での協議の結果、審査除外と決定し、所管の常任委員会へ付託しないとしたもの。

※趣旨採択：「願意は理解できるが、実現性の面で確信がもてない」といった場合に採られる決定の方法。

どなたでも陳情書や請願書（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。詳しくは議会事務局にお問合せください。

※提出の締め切り（12月定例会分） 12月6日（火）午後5時まで

## 意見書案第3号 意見書を提出しました。

### シルバー人材センターのインボイス制度の適用除外を求める意見書

シルバー人材センターの会員にとっては、形式的に個人事業者であることをもってインボイス制度を適用することは、高齢者のやる気や生きがいを削ぎ、地域社会の活力低下をもたらすことが懸念される。

以上のことから、当町だけでなく全国のシルバー人材センターにとって、インボイス制度の適用は、正に死活問題である。

よって、次の事項について強く要望する。

- 1 消費税の特例措置として、シルバー人材センターに対しては、インボイス制度の適用を除外すること。
- 2 適用除外が困難な場合は、シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となるよう、必要な財源措置を講じること。



全文はこちら

# 議案に対する各議員の賛否結果一覧表



議案はこちら

議案番号	議案	議員名（議席順）												結果	掲載ページ番号			
		清田文雄	吉川重雄	石川則男	吉川諭	二宮加寿子	奥津勝子	鈴木京子	玉虫志保実	飯田修司	高橋英俊	柴崎茂	鈴木たまよ			渡辺順子	竹内恵美子	
24	令和4年度大磯町一般会計補正予算（第2号）	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	13
25	大磯町議会議員及び大磯町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	11
26	大磯町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	12
27	大磯町町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	11
28	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	●	○	—	可決	
諮問第4号	人権擁護委員の候補者を推薦することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	異議ない 旨答申	16
諮問第5号	人権擁護委員の候補者を推薦することについて	○	早	●	○	○	○	○	○	●	○	○	欠	○	○	—	異議ない 旨答申	
29	令和4年度大磯町一般会計補正予算（第3号）	○	早	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	
30	令和4年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	14・15
31	令和4年度大磯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	
32	令和4年度大磯町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	早	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	
33	令和3年度大磯町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	欠	○	○	—	可決	
34	令和3年度大磯町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	欠	○	○	—	可決	
35	令和3年度大磯町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	欠	○	○	—	可決	2 10
36	令和3年度大磯町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	欠	○	○	—	可決	
37	令和3年度大磯町下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	
38	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	12
意見書案第3号	シルバー人材センターのインボイス制度の適用除外を求める意見書	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	可決	16

○は賛成 ●は反対 早は早退 欠は欠席 ーは議長が賛否に加わっていない

決算審査  
議案審議  
補正予算  
陳情・意見書  
賛否結果  
一般質問  
議会報告会

# 町政のここが聞きたい

## 一般質問

9月8日・9日に9人の議員から19問の質問がありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。  
詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

本会議では、新型コロナウイルス感染症対策のため、飛沫感染防止板を設置し開催しました。

【文責は本人】

## 包括問題を 指導監督しなかったか すべて目を通してない



吉川重雄

**問** 町社協の職員文書は、7月5日からさまざま内容の文書が発出されている。町長の答弁では、この文書は法人運営のことでと推察するので県の管轄であり、町の介入には馴染まないと言われたが、7月11日に出された「告発」には、包括職員の事業内容について、令和3年3月31日から約1年半は専門職員は皆無で、包括の職員が全員退職した後の事務引継書は提出されたが、ずさんな扱いの帳票類、重要なデータ類は保管されてなく、新たな新任の包括職員は、日常の業務はもとより、

包括の専門職員募集や人材確保に奔走する等、異常な日常が続いていると書かれている。なぜ包括の問題として町は、町長は調査し、指導し監督をしなかったのか。

**町長** 告発文はすべて目を通したわけではないが、その中で職員は「一生懸命、包括もまた、社協の仕事もやりたいのになかなかそういうところに私たちは全力を通してやっていけない」と、そういうことは書いてある。

私が社協によく出入りしていると言われたが、それは内情を把握するつもりであった。

私が社協によく出入りしていると言われたが、それは内情を把握するつもりであった。



# 新しい環境基本計画の 進捗状況は

## 政策等を精査している



鈴木たまよ

**問** 今年度更新される『環境基本計画』の骨子案に、2050年度までにカーボンネガティブを目指すといったようにカーボンネガティブを目指すのか。

**町長** 節電、省エネルギーの取組みを進め、使用する電気、電源についても再生可能エネルギー由来のものを増やす。また

吸収源対策の中心となるのは森林。そのため町内の森林保全や維持管理が適正に図られていくよう、策定中の環境基本計画の中でそう位置付けている。しかしながら町内の森林のみで二酸化炭素の吸収

量の大幅な増加を見込むことは困難なため、海洋生物系による二酸化炭素由来の炭素吸収について技術・発展に注視し、実施につなげていきたい。

**問** 山の保全について、具体策はあるのか。

**答** 大磯町では自伐型林業を推進しており、自伐型林業に取り組んでいる方と山林所有者とのマッチングの準備をしている。山の保全は土地所有者にもやっていただくなくてはならないので、その課題に対してどのように取り組むのかを計画の中に位置付けることを検討しているところだ。



実生が育つ健全な山の保全を

# 自然豊かな町づくり どう取組むか

## 生物多様性を盛り込む



吉川諭

**問** この10年で大磯の生態系や環境はどう変化したか。

**答** 下水道整備して河川の水質はよくなったが、山や緑地は人が入らなくなり少し悪化している。

**問** 緑の基本計画を改定し市民緑地認定制度など導入してはどうか。

**答** この制度は緑の基本計画へ位置づけなくとも、町で要綱等を整備すれば実施が可能である。

**問** 公共工事も、多自然川づくりのように自然環境や生態系に配慮した工法を積極的に取り入れてはどうか。

**答** 渚や河川等の水辺は

生物多様性を保全していくためにも重要であり、関係機関と連携しながら工法を検討する。

**問** 生物多様性地域戦略の策定形態はどのようなものがあるか。

**答** 大磯町としては現在策定を進める次期環境基本計画に生物多様性の保全に係る課題や施策などを盛り込む。

### 農産物直売所について

**問** 廃止の結論が決まっているのであればパブリックコメントをする意味はないのではないか。

**答** 新たな運営方法や販売所について、今後町民の方々にもご説明する。



©タウンニュース

町民の手で保全が進む谷戸川

# 任期満了までの 政治判断はどうか

## 取組は着実に進める



鈴木京子

**問** 町長の任期は12月14日だが、町長選挙の結果にかかわらず、任期満了まで行政の透明性の確保と徹底が求められる。政策決定、契約等多くの判断が可能だが、課題の整理と執行はどうか。

**町長** 私はこれまで一貫して大磯町の行政課題を解決し発展させるために最善を尽くしてきた。

明治記念大磯邸園、大磯駅前整備、新庁舎整備、大磯幼稚園の認定こども園移行など、実行に向けた取り組みを着実に進めている。

**問** 中学校給食のシヨック、裁判を提起し福祉作業所に出て行ってもらった事、駅前駐輪場整備、大磯港のOISOCONNECT、町社協への対応、初日の人事案件など、総じて行政に対して不信感が膨らんだと思う。来年度の予算編成の骨格を行うと思うが、継続性があるという理由で政策決定をしないでいただきたいが。

**町長** 何度も今の質問に類似した答はしている。私は選挙で選ばれた町長である。最後まできちっとやっていく。

**その他の質問**  
OPCB特措法について  
○国葬について



# 包括支援センターの 退職金裁判

## 令和4年6月和解



石川則男

**問** 令和3年3月末、包括支援センター職員全員が退職し、混乱を生じさせた社協幹部に対し、監督、指導すべき時期が来たと考えるが。

**町長** 町に求められることは社協はじめ関係者が和解を契機に、将来に向けた建設的な姿勢で地域福祉の推進に向き合うよう促していくことである。混乱を生じさせた社協幹部すべての責任である。

**問** 令和5年度の包括支援センター事業においてプロポーザル方式を採用すると発表したのが、このような問題を生じさせた社協幹部がいる法人に委託する考えはあるか。

**町長** 委託先はあくまでも、その応募の内容によって判断すべきであり、最初から特定の法人を排除する考えはない。

**問** 町内会は社協の依頼で会費や募金を集めているが、止めようという声が上がっている。このままで良いと考えているのか。

**町長** 社協は町の福祉推進の中核と認識しており、社協への寄附が少なくなることで、町民への福祉サービスの低下につながることも懸念される。そうした動きがあれば大変憂慮すべき事態である。



大磯町社会福祉協議会

# 大磯コネクトの 指定管理大丈夫か

## 撤退することはない



飯田修司

**問** 旧吉田邸について、毎年、関連事業等に数千万円をつぎ込んでいるが、有効に活用されているか。

**答** 指定管理も視野に入れ、運営経費上のデメリットを少なくすることは、開館以来考えている。

**問** 大磯コネクトについて、一年目は収支がとんとんで収益が見込めなかった。指定管理者「川場」の撤退がささやかれているが、大丈夫なのか。

**答** 指定管理者からは、指定管理期間5年を通じ、利益を出すような計画をしている。(株)田園プラザ川場が指定管理から撤退することはないと考

**問** 旧吉田邸について、今年、大磯らしい潤いづくりに協議会について、今回の秋の祭典に東武トップツアーズの名前がないのはどういうことか。企画の段階で責任者として指名していた会社が入っていない。そんな会社は何年契約で頼んでも毎回逃げられてしまうのでは。

**答** 東武トップツアーズは、協働事業者という位置づけで今もやっている。何を言っているのか理解ができません。

**その他の質問**  
○中崎町政12年間で大磯町民が望む事業を公約掲げ、何を成し遂げたか



旧吉田邸

# 災害ケースマネジメント の见解は

## 支援の有効な取組み



三宮加寿子

**問** 風水害や地震等の災害で、被災者一人一人の支援計画を作成して、伴走型で生活再建を後押しする「災害ケースマネジメント」の见解は。

**町長** 被災者を個別に訪問し、被災された方の置かれている状況や、将来的な心配ごとの状況を把握した上で、多様な困難に直面している被災者の状況に寄り添った生活再建を支援するための制度で、さまざまな分野の専門家がネットワークを構築し、それぞれの課題に応じて支援する有効な取組み。町では現在、災害時に被災者が多方面から必要な応急支援が受けられるようにするため、さまざまな業種の専門家との間で各種の協定を締結している。

**問** 一人一人に寄り添った対応につなげていくためにも災害ケースマネジメントは重要である。

**答** 支援体制の構築は、人材や財源の確保、ノウハウの取得、支援チームの体制づくりの面において研究が必要である。相談支援等の体制は、待ち受けではなく現場に向いていき被災者に寄り添った対応を実施していくことが大切であると考



# 包括支援センターの 事業者選定は 10月頃には実施したい



渡辺順子

**問** 夏ごろには手続きを進めたいと言っていた地域包括支援センターのプロジェクトや社協との協議はどうなっているか。

**答** 大磯町社会福祉協議会以外でもしっかりとサービスを提供できる事業者が着実に育っている。募集条件の整備を行い10月ごろには実施したいと社協へも伝えてある。

**問** 社協でさまざまな問題が噴出したことを踏まえ事業者選定に当たっての町の考えはどのようか。

**答** 事業の引継ぎが確実にできるように慎重に行っていく。1事業者にするか中学校区ごとに分け



高齢者福祉の要

るかがポイントになる。

**問** プロポーザルの応募条件はどうか。

**答** 町内の介護保険サービス事業者など、8項目を整理中である。

**問** 公正に事業者が選ばれるか皆が注目している。社協では理事全員の辞任を求める評議員会を開催するような話も聞く。第三者が調整に入る時期が来ているのではないか。

**答** 県に協力体制をお願いしている。

**その他の質問**  
○大磯独自の文化・芸術の発信について  
○個人情報保護条例の改正について

# 今後の地域公共交通計画 について

## 令和5年に計画を策定



清田文雄

**問** 富士見地区補助路線バスについては、昨年平塚市民病院行のバス運行の実証運行を行ったが、その運用効果の検証と今後の方向性は。

**答** コロナ禍の影響もあり乗車人員が少ないことから、令和5年度まで実証運行を継続し、その結果を見極めたい。

**問** 地域公共交通としての必要性などから、この路線を検討していく必要があると思うが。

**答** 利便性の向上、費用対効果をどの様な形で捉えるのか現在、地域公共交通計画策定作業に着手している中で検討する。



西小磯乗合タクシー

**問** 西小磯乗合タクシーについては、六年目となるが、町の負担も少なくうまく運行されていると思うが町の見解は。

**答** 地域住民の方と一緒に導いてきた結果であると思っている。

**問** 令和5年に地域公共交通計画を策定する予定とあるが、策定趣旨は。

**答** 交通弱者などの対応に対し、交通空白地帯の解消だけでなく、誰もが快適に移動できる交通ネットワークの形成などを目指し策定していくという趣旨である。

# 議会報告会のお知らせ

(会場参加とオンライン参加での同時開催)

第1部 令和3年度決算について(決算特別委員会の報告)

第2部 陳情・大磯町の町長選挙と町議会選挙の同時実施について  
(陳情審査とその後の経過報告)

第3部 事前質問への回答

日時: 11月13日(日) 10時~12時  
14時~16時

場所: 保健センター2階研修室またはオンライン

申込み: 10月31日(月)~11月10日(木)(土・日・祝日除く)

必要事項(お名前・電話番号・参加希望回(午前・午後)を明記の上、議会事務局へお申込みください。

①会場参加は電話またはFAX

②オンライン参加はEメール

定員: 各回ともに会場20人・オンライン90人(先着順)

オンラインを希望する方は、事前にZOOMが利用できる環境のご用意をお願いします。

事前質問を募集  
しています。  
11月7日(月)まで。

## ■問い合わせ・申込み先

議会事務局

TEL 0463-61-4100(内線292)

FAX 0463-61-1991

Eメール giji@town.oiso.kanagawa.jp



こちらからもお申込み方法を確認できます。

## パブリックコメントを募集しています

内容 「(仮称)大磯町議会の個人情報保護に関する条例骨子【案】に対する意見書」

概要 個人情報保護法の改正に伴い、令和5年4月から個人情報保護制度の法体系が一本化されます。議会は改正後の個人情報保護法の適用を受けないことから条例の策定に向けた作業を進めており、町民の皆さんからのご意見を募集します。

期間 令和4年10月17日(月)~令和4年11月15日(火)

閲覧場所 議会ホームページ、町民情報コーナー(本庁舎・国府支所)、議会事務局

提出方法 持参、郵送(締切日当日の消印有効)、FAX、Eメール

※電話、口頭での受付は行いません。

その他 ご意見に対する個別の回答は行いませんが、後日、議会の考え方とともに公表します。(個人情報は掲載しません。)なお、意見提出の際に収集した個人情報は、パブリックコメント手続きに関する事務以外の目的では使用しません。

提出先 議会事務局

FAX 0463-61-1991 / Eメール giji@town.oiso.kanagawa.jp



## 走ることが好き

大磯運動公園では、毎週土曜日にパークランが開催されています。多目的広場の周りを4周と坂道3往復の5キロのコースを参加者がそれぞれのペースで走って、または歩いて、ゴールをめざします。服装も自由です。この日は84回目の開催でした。パークランの開催

中はなぜか雨が降らないというお話でした。写真のお二人は常連のランナーで、毎回20分ちよつとでコースを完走されています。あちこちのフルマラソンやトレイルランにも参加されるそうで、「走ることが好き。それだけ。」と笑顔でおっしゃっていました。

## 議会スナップ



9月30日 決算特別委員会での審査報告をする奥津委員長

石川則男議員が10月1日付け、玉虫志保実議員が10月21日付けで議員を辞職しました。

## 議会のういき

6月	7月	8月	9月
29日 議会だより編集委員会	29日 議会だより編集委員会	29日 視察受け入れ（熊本県球磨村議会）協議会	30日 9月定例会（議案審議等）
1日 議会運営委員会	1日 議会だより編集委員会	3日 福祉文教常任委員会協議会	2日 総務建設常任委員会／議会運営委員会
7日 議会だより編集委員会	7日 臨時会	16日 議会運営委員会／議会だより編集委員会／議員全員協議会	6日 9月定例会（総括質疑）／議員全員協議会
13日 臨時会	14日 議会だより編集委員会／新庁舎建設等特別委員会	18日 行政視察（福祉文教常任委員会）	2日 9月定例会（一般質問）
15日 議会運営委員会／議員全員協議会	15日 議会運営委員会	26日 総務建設常任委員会／総務建設常任委員会協議会	9日 9月定例会（一般質問）
18日 行政視察（福祉文教常任委員会）	18日 議会運営委員会	23日 議会運営委員会／議会だより編集委員会	12日 決算特別委員会
26日 総務建設常任委員会／総務建設常任委員会協議会	26日 議会運営委員会	30日 9月定例会（議案審議等）	13日 決算特別委員会
29日 視察受け入れ（熊本県球磨村議会）協議会	28日 議会運営委員会／議員全員協議会／議会運営委員会	2日 総務建設常任委員会／議会運営委員会	15日 決算特別委員会
3日 福祉文教常任委員会協議会	16日 議会運営委員会／議会だより編集委員会／議員全員協議会	6日 9月定例会（総括質疑）／議員全員協議会	16日 決算特別委員会
16日 議会運営委員会／議会だより編集委員会／議員全員協議会	23日 議会運営委員会／議会だより編集委員会	2日 9月定例会（一般質問）	28日 議会運営委員会／議員全員協議会／議会運営委員会
26日 総務建設常任委員会／総務建設常任委員会協議会	30日 9月定例会（議案審議等）	9日 9月定例会（一般質問）	30日 9月定例会（委員長報告等）

## 12月定例会

12月16日（金）	議案上程等
21日（水）	一般質問
22日（木）	一般質問
27日（火）	委員長報告等

湘南ケーブルテレビ  
地上デジタルSCN101  
チャンネルにて放映

生放送9時～  
再放送は19時～

## 【編集後記】

「笑顔」というテーマの議会だよりの表紙写真は、平成28年10月発行の184号がスタートでした。募集はしたものの応募がないこともあり、正直なところ、「笑顔」集めには苦労をしましたが、「やっぱり笑顔がいいね。」と6年間、同じテーマで続けることができました。

今回も素敵な「笑顔」の写真が手に入りました。これからも皆さんの素敵な笑顔をお待ちしています。表紙を飾ってくれた皆さんの笑顔に感謝します。

### 【発行責任者】

議長 竹内恵美子

【議会だより編集委員会】

委員長 玉虫志保実

副委員長 石川 則男

委員 奥津 勝子

飯田 修司

柴崎 茂

鈴木たまよ

### 【オブザーバー】

副議長 清田 文雄

## 議会だより第212号の表紙を飾りませんか テーマ：「笑顔」

応募期間：令和4年12月27日（火）まで受付  
※応募上の注意や応募方法は、大磯町議会ホームページでご確認ください。  
問い合わせ：大磯町議会事務局